

キャリア学習ノート

中学校 1 年生



伊丹市マスコット たみまる

キャリア学習ノート作成委員会
伊丹市教育委員会

目 次

キャリア学習ノートってなんだろう	
中学生になって、今の自分を見つめてみよう	P 1 ～ 3
中学校の学習はこうだ	P 4
学習の心がまえ　－学校の授業では－	P 4
「学力を伸ばす」授業の取り組み方	P 5
学習について考えてみよう	P 6
計画的に家庭学習を進める	P 7
私の家庭学習	P 8
学校生活を見つめる	P 9
クラスを大切にしよう	P 9
つながることについて考える	P 10
働くってなんだろう	P 11
「13 歳のハローワーク」村上龍　著　幻冬舎より一部抜粋	P 11
いろいろな職業	P 12
トライやる・ウィーク実施に向けて	P 13
トライやる・ウィークを終えて学んだこと	P 14 ～ P 15
－先輩の体験から－	
トライやる・ウィークの事業所選び	P 16
職業調べレポート	P 17
新聞を作ろう！	P 18 ～ P 19
自分を知ろう	P 20 ～ P 21
もうすぐ2年生	P 22 ～ P 23
2年生で成長させたい力について考えよう！！	P 24

キャリア学習ノートってなんだろう

中学校生活がスタートしました。新しくはじまる学校のこと、友だち、先生、気になることがたくさんあることでしょう。

このノートを使って、「中学校生活はこれでいいのかな?」「中学校生活はどのようになっているのかな?」という疑問や不安を解消させて、見通しを持って充実した中学校生活を送りましょう。

人間関係形成・社会形成能力

1 つながる

- ・ 協力する
- ・ ルールを守る
- ・ 相手の意見をていねいに聞く
- ・ 自分の意見をわかりやすく伝える

自己理解・自己管理能力

2 自分を見つめる

- ・ 前向きな気持ちを持つ
- ・ 自分をコントロールする
- ・ 自分の得意なことや苦手なことを知る
- ・ 自分から行動する



課題対応能力

3 課題に挑戦する

- ・ 最後まであきらめない
- ・ 課題を発見する
- ・ 課題を解決するための工夫をする

キャリアプランニング能力

4 進路を選択する

- ・ 自分の成長を見つめる
- ・ 自分の未来を考える
- ・ 自分の目標に向かって何をするか考える

このノートではそれぞれのページで、
伸ばしていきたい4つの力を示しています

<評価欄>に示す項目について考えることができたなら□をぬりましょう。

中学生になって、今の自分を見つめてみよう

みなさんは、中学校に入学しました。これから中学校で学ぶことはすべて、5年後、10年後、20年後・・・の自分自身をつくりだします。

そこで、自分の性格や行動、関心、趣味、特技、学習など、いろいろな角度から自分自身を見つめ、どんなことにチャレンジしていけばよいのかを考えてみましょう。

1 好きな○○（関心を持っていること、趣味、学習など、自分の好きな○○を書いてみよう）

①

②

③

2 自分の良いところ

①

②

③

3 小学校の時にがんばったこと

①

②

③

将来、どんな仕事に就きたいですか。その理由もかきましょう

将来、就きたい仕事

その理由

就きたい仕事に就くために必要なことはどんなことでしょうか

勉強・経験・資格など・・・・・・・・いろいろな面から考えて書きましょう

夢の実現のために、中学校生活で挑戦したいことはどんなことですか。「こんな活動に挑戦してみたい」と思うこと、そしてその理由を書いてみましょう

家庭や地域で

例) 地域清掃ボランティア、家庭での自分の役割等

学校生活の中で

学習、生徒会活動、学級活動、部活動等

<評価欄>

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ つながる | 協力する・ルールを守る・相手の意見をていねいに聞く・自分の意見をわかりやすく伝える |
| ☐ 自分を見つめる | 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する |
| ☐ 課題に挑戦する | 最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする |
| ☐ 進路を選択する | 自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える |



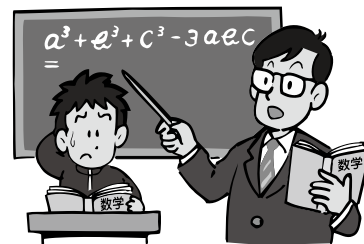
中学校の学習はこうだ！！

学習の心がまえ ー学校の授業ではー

まず大切なことは、「学習に興味・関心を持つこと」です。

みなさんの学習意欲を高めるために、先生たちもいろいろと工夫をしたり、努力をしたりしています。

「学習するのは、自分だ！」という心がまえが大切です。



ここをチェック

1

学習規律

- ・授業と授業の間の10分間は、トイレに行ったり、次の授業の用意をする時間です。チャイムが鳴る前に着席し、次の授業の準備をしましょう。
- ・始まりのあいさつと終わりのあいさつをしっかりと行いましょう。
- ・宿題をきちんとしましょう。
- ・提出物の期限を守りましょう。

ここをチェック

2

授業中には

- ・授業中は、許可無く立ち歩いてはいけません。
- ・授業に関係のない私語をしてはいけません。
- ・大切なことはノートにとりましょう。
- ・疑問があつたら恥ずかしがらずに、手を挙げて質問しましょう。疑問はその日のうちに解決しましょう。
- ・授業中であるというけじめをしっかりとつけましょう。

ここをチェック

3

聞き方と話し方

- ・聞くときは、話している人を見て聞きましょう。
- ・話すときは、みんなの方を向いて、みんなに聞こえる声で話しましょう。
- ・ていねいな言葉を使いましょう。



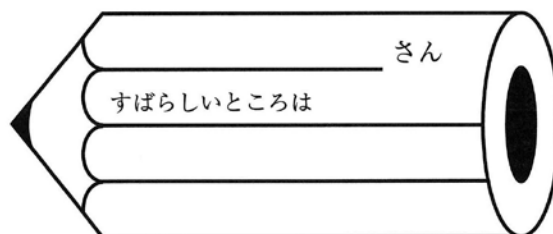
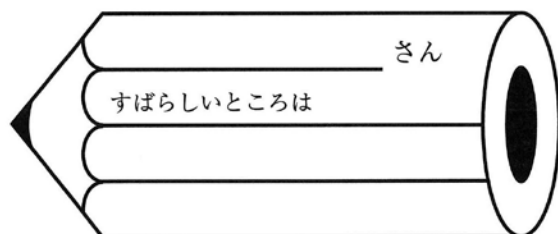
「学力を伸ばす」授業の取り組み方

㊦ 次の各項目について、自己評価をしてみましょう。

	できていない	1	2	3	ふつう	4	5	できている
1. チャイムが鳴る前に、席に着くことを心がけている。								
2. 教科書、ノートなどの忘れ物をしていない。								
3. 宿題や提出物は、きちんと出している。								
4. 授業中、先生の話聞いてノートをとっている。								
5. 授業中私語をしていない。								
6. わからないことがあったとき、先生に質問している。								
7. どの教科、どの先生の授業も集中している。								
8. 予習・復習をして、授業を受けている。								
9. 作業や実験などは、積極的に協力して行っている。								
10. 自分にあった学習方法を工夫している。								

私の点数は / 50

㊧ 授業中の態度ですばらしいと思う友だちは誰ですか。それはどんなところですか？



学級として、授業中に注意しなければならないことはどんなことですか？

あなたが、授業中に注意しなければならないことはどんなことですか？

学習について考えてみよう

あなたは今、何のために勉強しているのでしょうか

自分の考えに近いものを3つ選びましょう

- | | |
|--|--|
| ☐ 1 希望する職業に就くために必要だから | ☐ 6 勉強すること自体が楽しいから |
| ☐ 2 自分の力や教養を伸ばしたいから | ☐ 7 「勉強しなさい」と言われるから |
| ☐ 3 自分の将来に、役立つと思うから | ☐ 8 中学生は勉強すべきだと思うから |
| ☐ 4 定期試験で力を出したいから | ☐ 9 周りの人に認められたいから |
| ☐ 5 高校や大学、専門学校などに進学する
ために必要だから | ☐ 10 その他
() |

身近な大人に聞いてみましょう

なぜ中学生は勉強するのか

(聞いた人；)

「身近な大人の話」を聞いて、自分が努力したいことを書いてみましょう

<評価欄>

- ☐ **自分を見つめる** 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する
- ☐ **課題に挑戦する** 最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする
- ☐ **進路を選択する** 自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える

計画的に家庭学習を進める

まず、自分にあった「学習の習慣」を身につけるよう心がけましょう。

中学校に入学して、教科数も多くなり、内容も増えるので、家庭での学習もうまくいきにくいと思います。1人で悩まずに、先生や友だちに聞くのもよいでしょう。また「伊丹市家庭学習の手引き」を参考にするのもよいでしょう。この冊子には、家庭学習の方法が掲載されています。その中から、自分に合った「学習方法」や「学習時間」を身につけましょう。

① 予習と復習

- ＜予習＞
 - ・教科書を読み、重要点をまとめる。
 - ・辞書や参考書で調べる。
 - ・疑問点をメモして、次の授業にそなえる。
- ＜復習＞
 - ・授業中に学習したことの練習問題をする。
 - ・授業中に学習したことの重要点をまとめる。



② 宿題

宿題は、授業中に学習したことを定着させたり、より実力をつけるために出されています。どの教科も、その日のうちにやっておくことが自分のためになり、学力向上につながります。

③ 定期テストの取り組み

中学校では定期的にテストが行われます。テストとテストの間は期間が長いので、当然テスト範囲も広がります。ふだんからの予習、復習に加え、計画を立てて学習することが重要です。

④ 時間の長さ

一般に中学生の学習時間の目安は、学年プラス1時間とされています。しかし、長くすればよいというものではありません。能率良く、効果的にやりましょう。「テレビを見ながら」などではなく、集中して学習に取り組みましょう。

⑤ 睡眠

中学生の睡眠時間は1日7～8時間必要です。寝ている間に心身も脳もつくられているのです。寝る間を惜しんでの勉強は集中力がなくなり、記憶力も低下します。睡眠時間を確保できるように学習計画をたてましょう。

⑥ 課題の決め方

家でする問題集など、家庭学習には「道具」が必要です。得意な教科はもちろん、苦手な教科にも取り組みましょう。

私の家庭学習

① 家庭学習の記録

最近1週間の自分の生活を思い出して例を参考にして下の図に書いてみましょう。また、家庭学習を行ったところを赤くぬりましょう。

	午前6	7	8	9	10	11	12	午後1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	時
例	起床	朝食準備				学				校			部活	夕食		宿題	入浴		就寝
月																			
火																			
水																			
木																			
金																			
土																			
日																			

② 家庭学習の計画

家庭学習を計画的に実行するために、タイムスケジュール表を作ってみましょう。

		午後4	5	6	7	8	9	10	11	12	時
パターン1	平日										
パターン2	平日										

	午前6	7	8	9	10	11	12	午後1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	時
休日																			

③ 家庭学習の見直し

友人や先生などの意見やアドバイスを参考に今までの家庭学習の見直しを行いましょう。

今までの家庭学習法

国語	
社会	
数学	
理科	
英語	



これからの家庭学習法

国語	
社会	
数学	
理科	
英語	

<評価欄>

- ☐ 自分を見つめる 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する
- ☐ 課題に挑戦する 最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする
- ☐ 進路を選択する 自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える

学校生活を見つめる

クラスを大切にしよう

学校生活のほとんどを過ごすのはクラスです。あなたのクラスはみんな（生徒）にとって良い環境でしょうか。考えて書いてみましょう。

あなたのクラスの良いところや、課題だと思うところを考えてみましょう。

よりよいクラスにするために、あなたはどんな取り組みをしますか。

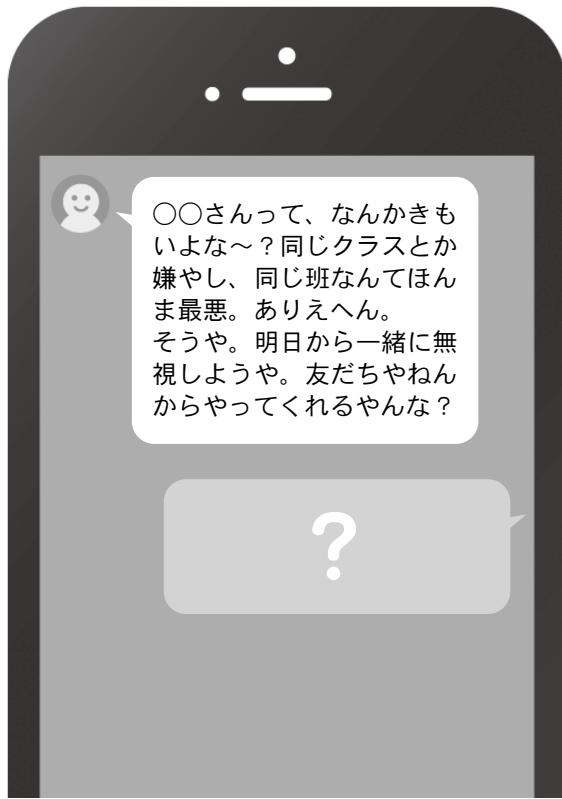
あなたのクラスでがんばっている人とその理由を挙げてみましょう。

①	さん	理由
②	さん	理由
③	さん	理由

<評価欄>

- ☐ つながる 協力する・ルールを守る・相手の意見をていねいに聞く・自分の意見をわかりやすく伝える
- ☐ 自分を見つめる 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する
- ☐ 課題に挑戦する 最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする

つながることについて考える



パソコンやスマホなどの普及により、友だちとメールやメッセージのやりとりをすることもあると思います。もし、あなたに左にあるようなメールやメッセージが送られてきたとしたらどうしますか。考えてみましょう。

返信する内容を書いてみよう。

周りの人の返信内容を聞いてみて、自分が考えたことを書きましょう。

このようなメールやメッセージが来たとき、どのように対処するのがよいでしょうか。対処方法を書いてみましょう。



<評価欄>

☐ つながる

協力する・ルールを守る・相手の意見をていねいに聞く・自分の意見をわかりやすく伝える

☐ 課題に挑戦する

最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする

働くてなんだろう

「13歳のハローワーク」 村上龍 著 幻冬舎より一部抜粋

どう生きるか。それはむずかしい問題です。いろいろな考え方があるでしょう。しかし、ここにシンプルで、わかりやすい事実があります。それは、すべての子どもは大人になって、何らかの仕事で生活の糧を得なければならないということです。社会的なケアが必要な重い障害を持つとか、重いハンディがある子どもにしても、必ず何かできることがあるものです。子どもはいつか大人になり、仕事をしなければいけないのです。仕事は、わたしたちに、生活のためのお金と、生きる上で必要な充実感を与えてくれます。お金と充実感、それはひょっとしたら、この世の中でもっとも大事なもののかも知れません。子どもがいつかは大人になり、何らかの方法で生活の糧を得なければならないとしたら、できれば嫌いなことをいやいやながらやるよりも、好きで好きでしょうがないことをやるほうがいいに決まっています。

好きな分野の仕事で生活できればそれにこしたことはないということです。わたしは、この世の中には2種類の人間（大人）しかいないと思います。それは、「偉い人と普通の人」ではないし、「金持ちと貧乏人」でもなく、「悪い人と良い人」でもなくて、「利口な人とバカな人」でもありません。2種類の人間・大人とは、自分の好きな仕事、自分に向いている仕事で生活の糧を得ている人と、そうではない人のことです。そして、自分は何が好きか、自分の適性は何か、自分の才能は何に向いているのか、そういったことを考えるための重要な武器が好奇心です。好奇心を失ってしまうと、世界を知ろうとするエネルギーも一緒に失われます。

(一部省略)

あなたの好奇心の対象を探してみてください。あなたの好奇心の対象は、いつか具体的な仕事・職業に結びつき、そしてそれが果てしなく広い世界への「入り口」となることでしょう。



いろいろな職業

人の一生は、職業と切り離して考えることはできません。職業には、大きく分けて次の3つの要素があります。

- ① 自分を生かし、生きがいをもつ。
- ② 仕事をととして、社会に役立つ。
- ③ 生活するための収入を得る。

人によって、どの要素を重視するかはまちまちですが、どの要素が欠けても、満足のいく職業生活を送ることはできません。

みなさんは将来どんな職業につきたいと考えていますか。自分の夢や希望をはっきりさせ、実現していくためには、できるだけたくさんの職業について知ることが大切です。

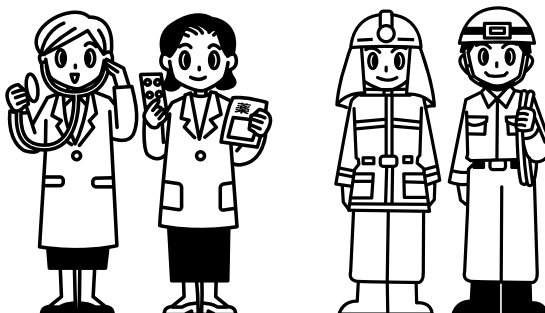
◆次の職業は、どんな職業でしょう？下の「」の中のア～オから選んで記号を入れてみましょう。

1. システムエンジニア() 2. キャビンアテンダント() 3. ネイルアーティスト()
4. トリマー() 5. パティシエ()

ア. 菓子職人 イ. 飛行機・新幹線などにおいて乗客の接客サービスや緊急時の誘導などを行う人 ウ. ペットの毛を刈りそろえる人 エ. 爪の手入れやアートをほどこす人 オ. コンピューターで新しいシステムを構築するために設計や導入する技術を持った専門家

◆自分の知っている職業を書いてみましょう。

- | | |
|---------|---------|
| ① _____ | ⑥ _____ |
| ② _____ | ⑦ _____ |
| ③ _____ | ⑧ _____ |
| ④ _____ | ⑨ _____ |
| ⑤ _____ | ⑩ _____ |





兵庫県教育委員会事務局
義務教育課ホームページ

トライやる・ウィーク実施に向けて

中学2年生になると各中学校でトライやる・ウィークが実施されます。

トライやる・ウィークとは学校生活を離れて、地域の方々や保護者の方々の協力を得ながら、1週間かけて体験活動を行います。みなさんも今から自分の興味や関心に応じて自分でトライしたいことを考えておきましょう。

「トライやる・ウィーク」とは？

学校を離れ、地域や事業所等で、体験活動を行う1週間です。農林水産体験活動、職場体験活動、文化・芸術創作体験活動、ボランティア・福祉体験活動等に参加します。

なぜ「トライやる・ウィーク」をするのか？

- ①地域社会の一員としての自覚と地域を愛する心を育てる。
- ②自分から進んで行動する力をつける。
- ③実際に「働く」という体験を通して、自分の将来を見つめるきっかけにする。

期間は？

基本的には5日間です。日時は学校で決められています。この5日間は自宅から事業所まで直接通います。また平日が定休日の事業所の場合、土日に活動することもあります。

準備から活動まで、どのように進んでいくのか？

- ①自分はどんな活動や職業に興味があるのかを考える。
↓
- ②自分の考えをもとに、事業所を希望する。
↓
- ③事業所が決定したら、その事業所に電話や訪問を通して、打ち合わせを自分で行う。
↓
- ④5日間活動する。
↓
- ⑤自分の活動を振り返り、学んだことをまとめる。

トライやる・ウィークに向けて、これから学ばなければいけないこと。

- ①自分の将来を考える。
- ②なぜ働くのかを考える。
- ③社会のマナーとはどういうものを学ぶ。
- ④自ら考え行動する習慣をつける。

トライやる・ウィークの5日間は、自分の将来を決める体験になることもあります。そんな貴重な体験を無駄にしないよう、準備を進めてください。

<小学校>

私たちは、小学校で活動しました。1日目の主な活動は掲示物の作成でした。パソコンで文字の種類と好みの色を選択して作成します。知らなかったパソコンの使い方をいろいろ知ることができてよかったです。2日目は図書室で本の読み聞かせをしました。本の読み聞かせは、活動期間中に4回実施し、いろんな学年の児童とふれあうことができました。実施したのは1年生・2年生・4年生・5年生でしたが、途中から聞くのをやめたり、つまらないなどと文句を言う児童は1人もいませんでした。とても集中して聞いてくれて、読み聞かせをしていた私たちもとても嬉しかったです。3日目は図工室で板のとげを取る作業をしました。紙やすりで板の側面を削って角をなくし、児童がけがをしないようにします。児童のいないところでも、準備などの努力しなければならないことがたくさんあることがわかりました。4日目は6年生の英語の授業を見学させていただきました。中学校で学習するような内容で、私たちにとってよい復習になりました。楽しみながら勉強している姿が印象的でした。5日目は5年生の理科の授業の見学です。電磁石の働きについての実験の準備をする時、児童たちは皆、静かに説明を聞いていました。さすがは5年生だと感心したのもよく覚えています。

この5日間で私たちは多くのことを学びました。例えば、児童と接した時、コミュニケーションがとても大切なんだということを実感できたことです。そして、いろんな仕事を体験して、仕事の厳しさも知りました。これらのことを今後の生活に活かしていきたいと思っています。

<洋菓子店>

私は、洋菓子店で活動しました。ケーキ屋さんは、お客様の立場から見ると一見、華やかな感じの仕事に見えます。でも、その華やかさは、お店で働く方々の細かな作業によって成り立っているものなのだということが、今回の体験でわかりました。

私が一番最初に教えていただいたことは、お辞儀のしかたでした。お客様に商品をお渡しした後、「ありがとうございました。」と言って、一番深くお辞儀をします。そして、お客様がお店から出てある程度離れるまで、見送ります。お客様が見ていないところでも、失礼のないようにする行動に、とても感心しました。

他にも、店頭の花の水やり、焼き菓子の包装、生菓子の箱詰め、陳列棚ふき、卵割り、型にバターを塗るなどの作業をさせていただきました。冷蔵庫にはバケツに入った材料が10個以上あるなど、使用する材料の量の多さには驚きました。それだけにできあがる量もとても多くて、たとえば、焼き菓子は包んでも包んでも、鉄板にのってどんどんやってきます。あれだけの量のお菓子を作りながら、とても細かい部分まで気を遣ってきれいに仕上げていく職人さんは、やはりすごいと感じました。

ケーキ屋さんの店員として働いたこの5日間で、スピーディーかつ美しくすること、お客様を第一に考えることを、私は学びました。

<幼稚園>

私は、幼稚園で活動しました。幼稚園の先生のイメージは、園児の教育が中心だと思っていました。しかし、実際にはそれだけではなく、砂場の砂をほぐしたり、音楽会の準備をしたりと、園児が目の前にいない時でもたくさんの仕事があることに気がつきました。期間中に苦労したのは、3日目の動物園への遠足の時でした。みんな、動物に興味津々で、「並ぶよー。」と声をかけても、なかなか声が園児の耳に届かなかったのです。

また、心に残ったのはお別れ会です。担当クラスの園児たちにプレゼントと一緒に「お姉ちゃん先生のことは忘れないよ。」という言葉をもらったり、他のクラスの園児にも「また会おうね。」と言ってもらえたのは、とてもいい思い出になりました。

幼稚園で担当クラスの園児と話していた時、みんな素直で、私の言った言葉の全てを真剣に受け取ってくれているな、と感じました。だからこそ、教育する立場の先生の言葉遣いや行動は、そのまま園児に広まっていくのです。幼児教育は、とても大切だということを私は学んだように思います。私は将来、この道に進みたいです。

<特別養護老人ホーム>

私は、特別養護老人ホームで活動しました。初めて経験することが多く、どうすればいいのかわからなくて難しかったです。例えば、利用者の方の食事を見せていただくと、その方の状態によっていろいろな食べ方の工夫があることがわかりました。ゼリーや刻んだおかず、とろっとしたお茶など、人によって違っていました。また、聞こえにくい方には何度も繰り返して言うと、応えてもらえました。少しずつやり甲斐を感じるようになっていきました。ゲームをする時に必要なものを配っていると、「ありがとう、ありがとう。」とお礼を言ってくださる利用者の方がありました。とてもうれしくて、それがきっかけになって、利用者の方と話をするのが楽しくなりました。将来、絶対に看護や福祉関係の仕事をしたいと思いました。

<病院>

5日間の活動では、毎日少しずつ異なった仕事をさせていただきました。病棟では、入退院される方のお手伝いや部屋の掃除、入院されている方のお茶や食事の配膳などを手伝いました。栄養についてもわかりやすく教えていただきました。少しずつ患者さんの役に立てるようになると考えて行動できるようになりました。挨拶の大切さについても再確認できました。

その他にも施設や手術の見学、病院内で使用される様々な物品の管理の様子について詳しく説明していただきました。ほんの一部だとは思いますが、病院内には外来で受診する際には気づかないような大事な仕事がたくさんあることがわかりました。また様々な技術をもった方々が協力して働いていることもわかりました。多種多様な仕事内容を、職員のみなさんが同じ気持ちで働いていることも知ることができました。とてもやり甲斐のある仕事だと思いました。働く人の誇りを見せていただいた気がします。感動の連続のトライやる・ウィークでした。

トライやる・ウィークの事業所選び

(1) 自分が体験したい活動内容

(2) なぜその活動を選びましたか。当てはまるものすべてに○をしましょう。

- () 自分の才能を活かせる活動だから
- () 社会や人のためになる活動だから
- () 人から注目される華やかな活動だから
- () 学校で学んだことを活かせる活動だから
- () 楽しい活動だから
- () やりがいのある活動だから
- () その他 ()

(3) あなたが行きたい事業所でやってみたいことを書きましょう。

(4) トライやる・ウィークまでに、どんなことを心掛けて学校生活を送ればいいと思いますか。

職業調べレポート

調べた職業 []

職業を選んだ理由

調べた方法（インタビューした人や読んだ本など）

仕事内容

その仕事に就くまでの道のり

必要な資格など

今から努力すること

<評価欄>

- ☐ つながる 協力する・ルールを守る・相手の意見をていねいに聞く・自分の意見をわかりやすく伝える
- ☐ 自分を見つめる 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する
- ☐ 課題に挑戦する 最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする
- ☐ 進路を選択する 自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える

新聞をつくろう！

① 構想メモを作る（何について書くか考える）

①

②

③

④

⑤

② 記事のタイトル・内容を考える

- ・ 新聞のタイトル…
- ・ トップ記事（一番大きな記事）…

・ 編集後記

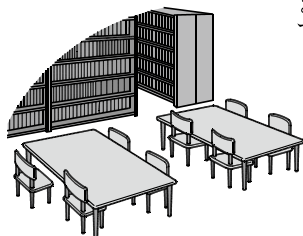
③ 記事を書く（それぞれの記事を文章にする）

④ 清書する

チェックしよう！

- | | |
|-------------------------------------|---|
| ☐ 誤字脱字はないか？ | ☐ （文章の）文字の大きさはそろっているか？ |
| ☐ 見出しを工夫したか？ | ☐ イラストを入れたか |

本で人とつながる仕事



私は、図書館司書の仕事について調べました。私は本が好きで、将来本にかかわる仕事に就きたいと考えています。そこで、図書館司書の仕事について調べました。図書館司書の仕事は、図書の貸し出しだけではなく、図書の選別、受け入れ、分類、貸し出し・返却、図書館資料についてのレファレンスサービスや読書案内、図書館で行われるさまざまなイベントの企画などもあります。図書館で一番大変な作業は返本作業です。図書館にはたくさんの資料があります。

職業調べ新聞

発行者 伊丹 たみまる

年 月 日 ()

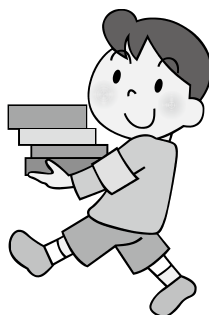
図書館司書は、本で人とつながれる仕事なんだと思います。

一番大きな記事には、自分が特に伝えたいことや印象に残ったことを選んでみましょう。
タイトル（見出し）を工夫して何の記事かな？と読む人に興味をもってもらったり、イラストを描いてみましょう。

資料にはそれぞれ分類番号がついていて、その番号でどの場所にあるかがわかります。また、貸し出しができない資料もあります。（省略）

図書館の1日

9:30 開館の準備
開館
貸出・返却業務
返本作業を行う
13:00 イベント準備



本を探すときには…
本を探すときに便利なのが分類番号です。これは、日本十進分類法という本を整理する分け方があります。これは本を0から9の数字で分け、同じジャンルの本がすぐわかるようになります。

図書館で働いている方に聞きました！

- Q 必要な資格はありますか
A 図書館司書です。
Q 図書館で働くために今からしておくいいことはありますか
A さまざまなジャンルの本を読むことです。



編集後記（感想）には、読む人（読者）に向け新聞を作ったの感想を書きましょう。工夫したところ、難しかったところや、記事のもとになった体験をふりかえりましょう。

編集後記（感想）
職業調べ新聞の作成を終えて、

自分を知ろう

自分自身を見つめ直し、深く知ろうとすることは、自分の将来を築くための第一歩です。ありのままの自分の個性について理解し、自分の長所を伸ばしていきましょう。

私の性格

A よくあてはまる B あてはまる C あまりあてはまらない D あてはまらない

	友だちと仲良くできる		責任をきちんと果たす
	優しい・思いやりがある		自分の意見を主張できる
	周りの人のことを考えて行動できる		状況に応じて行動することができる
	明るくほがらかである		じっくりと考えて行動できる
	いらいらしないで冷静でいられる		人の話をよく聞ける
	失敗してもくよくよしない		人と話をするのが好きである
	生活にけじめがある		好奇心旺盛である
	きまりをきちんと守る		物を作ることが好きである
	時間をきちんと守る		競争心が強い
	誰に対しても礼儀正しく接する		リーダーシップをとることができる
	計画を立てて行動することができる		自慢できる得意なことがある
	ねばり強く物事に取り組む		人に頼りにされることがよくある
	積極的に物事に取り組む		

自分自身について書いてみよう

性 格	(長所) (短所)
自己 PR 特 技 (できること) 趣 味	
部 活 動 ・戦 歴 ・ポジション ・() 歳から 始めた	
習 い 事	
現時点での 将来の夢・希望	

<評価欄>

- ☐ **自分を見つめる** 前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する
- ☐ **進路を選択する** 自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える

もうすぐ2年生

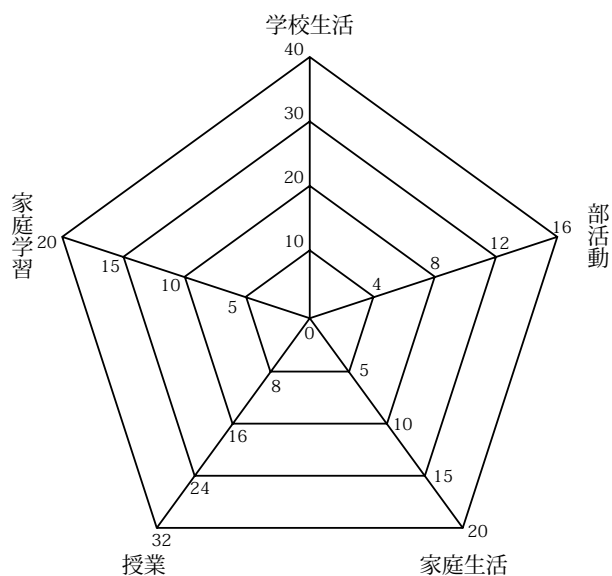
中学生として過ごした1年間は、どうだったでしょう。また、よりよい2年生になるためには、何をどう努力しなければならないかよく考えてみましょう。

※ この1年を振り返って

「評価」…4 よくできた 3 できた 2 あまりできなかった 1 できなかった

チェック項目		評価	具体的にがんばったことや反省など	
学 校 生 活	きちんと清掃活動をした			
	日直、係、委員の責任を果たした			
	人の話をしっかり聞いた			
	いろいろな行事に意欲的に参加した			
	学年や学級の仲間と協力して活動した			
	自分の意見を素直に伝えた			
	相手の気持ちを考えて行動した			
	正しい言葉づかいで話せた			
	きまりやマナーを守った			合計
	時間を守って行動した			
部 活 動	休まず積極的に参加した			
	みんなと仲良く自主的に活動した			
	上級生、同級生と協力して活動した			合計
	目標を持って取り組んだ			
家 庭 生 活	家族の一員として、手伝いをよくした			
	家の人とよく話した			
	早寝・早起きができた			
	朝食を毎日とれた			合計
	学校からの配布物をきちんと家の人に渡した			

チェック項目		評価	具体的にがんばったことや反省など	
授業	チャイム席を守った			
	忘れ物をしなかった			
	提出物の期限を守って提出した			
	私語をせず先生の話や友だちの発表を聞いた			
	意欲的に学習した			
	積極的に発表した			
	ノートを工夫してとった			合計
	プリント類などファイルの整理をきちんとできた			
家庭学習	予習をした			
	復習をした			
	工夫して自主的な学習をした			
	計画的に学習した			合計
	宿題を忘れずにした			



<評価欄>

☐ つながる

協力する・ルールを守る・相手の意見をていねいに聞く・自分の意見をわかりやすく伝える

☐ 自分を見つめる

前向きな気持ちを持つ・自分をコントロールする・自分の得意なことや苦手なことを知る・自分から行動する

☐ 課題に挑戦する

最後まであきらめない・課題を発見する・課題を解決するための工夫をする

☐ 進路を選択する

自分の成長を見つめる・自分の未来を考える・自分の目標に向かって何をするか考える

2年生で成長させたい力について考えよう！！

人間関係形成・社会形成能力

1 つながる

- ・協力する
- ・ルールを守る
- ・相手の意見をていねいに聞く
- ・自分の意見をわかりやすく伝える

自己理解・自己管理能力

2 自分を見つめる

- ・前向きな気持ちを持つ
- ・自分をコントロールする
- ・自分の得意なことや苦手なことを知る
- ・自分から行動する



課題対応能力

3 課題に挑戦する

- ・最後まであきらめない
- ・課題を発見する
- ・課題を解決するための工夫をする

キャリアプランニング能力

4 進路を選択する

- ・自分の成長を見つめる
- ・自分の未来を考える
- ・自分の目標に向かって何をするか考える

この1年間でとくに身についたものはどれでしょう？○をつけて理由を書きましょう。
(つながる力・自分を見つめる力・課題に挑戦する力・進路を選択する力)

理由：

.....

.....

2年生ではどの力をつけていきたいですか？○をつけて理由を書きましょう。
(つながる力・自分を見つめる力・課題に挑戦する力・進路を選択する力)

理由：

.....

.....



伊丹市マスコット たみまる

itami

1 年 組 番
名前

キャリア学習ノート

令和2年3月印刷・発行

編集 伊丹市立小学校
キャリア学習ノート作成委員会
発行 伊丹市教育委員会
印刷 アイシー印刷株式会社